

【 酒類食品統一伝票（単票） 】 改訂版 情報システム研究会 2014年4月25日

改訂履歴			
バージョン	項番	改定内容	改訂日
1.0	1	新規作成	2012/12/14
2.0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・伝票サンプルを一部変更 <ul style="list-style-type: none"> -各種タイトル行を反転 -明細ヘッダ表題変更 <ul style="list-style-type: none"> “事務所” → “事業所” “納品日” → “処理日” -数量単価の少数点以下反転 ・印字仕様を一部変更 <ul style="list-style-type: none"> No6 “計上日” → “納品日”へ記載変更 No20～21 “出荷日” → “処理日”へ記載変更 <p>※納品日を伝票の最も目立つ位置へ変更する。 ※変わりに当初納品日としていた箇所は処理日とし、当該伝票を処理した日付とする。</p>	2014/4/19
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		

【 酒類食品統一伝票（単票） 】 改訂版

① 納品書

住所												
得意先名	様	14年04月18日										
届先住所												
届先名	取引先コード	事業所	倉庫	処理日	伝票番号	発注番号						
行	商品コード	品名	規格	入数	数量	単位	単価	金額	備考			
1												
2												
3												
4												
5												
6												
摘要		配送形態	配送地区	重量					合計金額			

毎度ありがとうございます。上記の通り納品申し上げます

② 物品受領書

住所											
得意先名	様	14年04月18日									
届先住所											
届先名	取引先コード	事業所	倉庫	処理日	伝票番号	発注番号					
行	商品コード	品名	規格	入数	数量	単位	単価	金額	備考	受領印	
1											
2											
3											
4											
5											
6											
摘要		配送形態	配送地区	重量					合計金額		

…自由使用欄

【 酒類食品統一伝票（単票） 】 改訂版

特記事項

用紙はA4横のカット紙を使用し、ファイル用の穴や、納品書と受領書の境にミシン目が入ったものが望ましい。

印字内容は酒類食品統一伝票を基本とする。

但し、A4汎用紙に印字するため、罫線及び各項目のタイトルも自社システムで印字することとする。

用紙余白については、お得意先様と協議の上、各社自由に使用できるものとする。

代行先への伝票が必要な場合などは、本伝の次頁に差込印刷することも可とする。

印字仕様

No	項目名	印字仕様	特記事項
1	帳票タイトル(納品書)	“①納品書”を固定印字	全角倍角で印字し強調
2	得意先住所タイトル	“住 所”を固定印字	
3	得意先住所 1 行目	“〒”は固定印字し、得意先住所の郵便番号を“-”付で印字。任意で電話番号などを印字	
	得意先住所 2 行目	得意先住所を印字	自社帳合先
4	得意先名タイトル	“得意先名”を固定印字	
5	得意先名 1 行目	得意先名を印字	
	得意先名 2 行目	得意先名を印字	
6	納品日(年)	西暦下 2 桁を印字。合わせて全角で“年”を固定印字	
	納品日(月)	月を 2 桁印字。合わせて“月”を固定印字	前ゼロ印字のこと
	納品日(日)	日を 2 桁印字。合わせて“日”を固定印字	前ゼロ印字のこと
7	伝票コメント	入出荷の形態を印字	
8	取引先名 1 行目	自社情報を印字(郵便番号・住所・名称・電話番号・FAX番号など)	
	取引先名 2 行目	自社情報を印字(郵便番号・住所・名称・電話番号・FAX番号など)	
	取引先名 3 行目	自社情報を印字(郵便番号・住所・名称・電話番号・FAX番号など)	
	取引先名 4 行目	自社情報を印字(郵便番号・住所・名称・電話番号・FAX番号など)	
9	届先住所タイトル	“届先住所”を固定印字	
10	届先住所 1 行目	“〒”は固定印字し、届先住所の郵便番号を“-”付で印字。任意で電話番号などを印字	請求先と届先が違う場合に印字
	届先住所 2 行目	届先住所を印字	請求先と届先が違う場合に印字
11	届先名タイトル	“届先名”を固定印字	
12	届先名 1 行目	届先名を印字	請求先と届先が違う場合に印字
	届先名 2 行目	届先名を印字	請求先と届先が違う場合に印字
13	取引先コードタイトル	“取引先コード”を固定印字	
14	取引先コード	取引先を表す自社コードを印字	左詰9桁までとする
15	事業所コードタイトル	“事業所”を固定印字	
16	事業所コード	自社の商流元事業所を表すコード印字	例) 事業所3桁+“-”+帳数2桁etc
17	倉庫コードタイトル	“倉庫”を固定印字	
18	倉庫コード	自社の出荷元倉庫コードを印字	
19	納品伝票番号	得意先より伝票番号の指定がある場合などに印字	仕入・仕入返品時は送り状Noなど
20	処理日タイトル	“処理日”を固定印字	
21	処理日	当該伝票を処理した日をYYMMDD形式で印字	
22	伝票番号タイトル	“伝票番号”を固定印字	
23	伝票番号	自社伝票番号を印字	
24	発注番号タイトル	“発注番号”を固定印字	
25	発注番号	得意先より発注番号の指定がある場合などに印字	仕入・仕入返品時は発注No
26	商品コードタイトル	“商品コード”を固定印字	
27	品名タイトル	“品名”を固定印字	
28	規格タイトル	“規格”を固定印字	
29	入数タイトル	“入数”を固定印字	
30	数量タイトル	“数量”を固定印字	

【 酒類食品統一伝票（単票） 】 改訂版

印字仕様

No	項目名	印字仕様	特記事項
31	行タイトル	“行”を固定印字	
32	単位タイトル	“単位”を固定印字	
33	単価タイトル	“単価”を固定印字	
34	金額タイトル	“金額”を固定印字	
35	備考タイトル	“備考”を固定印字	
36	商品コード1行目 商品コード2行目	自社商品コード、先方商品コード、ロケーションなどを印字	具体的な印字内容は得意先要件や自社内ルールによって決定のこと
37	商品名1行目 商品名2行目	商品名漢字、種級名称、JANコードなどを印字	具体的な印字内容は得意先要件や自社内ルールによって決定のこと
38	規格	商品規格を印字	
39	入数	荷姿に合わせて、ケース入数、ボール入数を印字	
40	数量	整数5桁、小数点以下第2位まで印字	単位数量を印字
41	行	“1”～“6”までを固定印字	
42	単位	出荷単位に合わせて“ケース”、“ボール”、“バラ”、“kg”、“グラム”を印字	
43	単価	整数6桁、小数点以下第2位まで右詰印字	
44	金額	原価金額を整数値9桁まで右詰印字	
45	備考1行目 備考2行目	自由使用欄。得意先の要望に合わせて、明細に対する備考を印字 例えば、景品表記、税率税額、酒類容量、売価、値引情報など	具体的な印字内容は得意先要件や自社内ルールによって決定のこと
46	合計金額タイトル	“合計金額”を固定印字	
47	合計金額	原価金額の合計値を整数値9桁まで右詰印字	
48	摘要タイトル	“摘要”を固定印字	
49	摘要1行目 摘要2行目 摘要3行目 摘要4行目	自由使用欄。得意先の要望に合わせて、伝票に対する摘要を印字 例えば、取引条件、伝票コメントなど	具体的な印字内容は得意先要件や自社内ルールによって決定のこと
50	配送形態タイトル	“配送形態”を固定印字	
51	配送形態区分 配送形態区分名	自社で管理している配送形態区分を印字 配送形態区分が表す配送形態名を漢字で印字 例) ご来店、緊急 etc	任意項目 任意項目
52	配送地区タイトル	“配送地区”を固定印字	
53	配送地区	自社で管理している配送地区、バッチ、配送コースなどを印字	任意項目
54	重量タイトル	“重量”を固定印字	
55	重量	一伝票内明細の合計重量を右詰で印字。“kg”は固定印字。	
56	余白1	消費税コメントを印字 例) ※税抜き価格、※税込み価格	任意項目
57	余白2	挨拶コメント印字 「毎度ありがとうございます。上記の通り納品申し上げます。」	納品書のみ印字し、受領書と区別できるようにしておく。
上記以外の余白は自由使用欄とする。			
再印刷サイン・品切れコメントなど			
物品受領書の内容は基本的には納品書と同一内容を印字。相違部分のみ以下に記載			
58	帳票タイトル(受領書)	“②物品受領書”を固定印字	全角倍角で印字し強調
59	受領印コメント 余白2	“受領印”を固定印字 納品書とは違い、挨拶コメントは印字しない	